

厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業）

社会的養護における人材育成等の課題に対する研究

平成29年度 総括研究報告書

研究代表者 新保 幸男 神奈川県立保健福祉大学教授

研究要旨

3年計画の2年目として、社会的養護分野における人材育成について検討するために、社会的養護分野における専門職員の専門性に関する調査を全国規模で実施し、その成果を生かしつつ、乳児院・児童養護施設・母子生活支援施設の福祉関係専門職員の人材養成のあり方について検討することにある。3年計画の2年目である本年度は、上記目的のための全国調査のための調査票・実施方法等を検討し、全国調査（概ね2万5千名）を実施した。

その結果、以下のことがわかった。

- （1）調査対象者が社会的養護分野の仕事について「強い思い」と「誇り」を持っていること。
- （2）「スーパービジョン」は不十分だけれど、「仕事の相談」はある程度できるという状況にあること。
- （3）「地域資源」「制度」「連携」に苦手意識を持っていること。
- （4）「倫理綱領」についての理解に苦手意識を持っていること。